

◆教科書対応表ご利用に当たって

※無断編集・転用禁止

- ・ このファイルは東京書籍様刊行の「新編物理基礎（物基／702）」「新編化学基礎（化基／702）」「新編生物基礎（生基／702）」と「すらら」の対応表です。
- ・ シートは左から順に「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の内容との対応表になっています。（今後のリリース範囲はグレーになっています）
- ・ 「すらら」は、それぞれがどのようにつながっているかを理解できるように、各項目を配列しております。そのため、各単元内での配列において、教科書の配列と順番が前後している箇所がございます。断片的な知識習得ではなく、それぞれの有機的つながりを意識した理解を促進するために、レクチャー内容にも一連のストーリーを持たせておりますので、各単元内の学習順は「すらら」の配列順にて進めていただくことをお勧めいたします。

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
		1編 物体の運動とエネルギー 1章 直線運動の世界				
10	11	1 運動の表し方	1	1	1	速さ
12	13	2 変異と速度	1	1	2	変位と速度
14	15	3 等速直線運動	1	1	3	等速直線運動
16	17	4 合成速度と相対速度	1	1	4	速度の合成
			1	1	5	相対速度
18	23	5 速度が変わる運動	1	2	1	加速度
			1	2	2	等加速度直線運動
			1	2	3	等加速度直線運動（加速度が負のとき）
26	27	6 自由落下運動	1	2	4	自由落下
28	29	7 鉛直投射	1	2	5	鉛直投げおろし・投げ上げ
30	31	8 水平投射	1	2	6	放物運動
		1編 物体の運動とエネルギー 2章 力と運動の法則				
34	35	9 力とつり合い	2	1	4	力のつり合い
36	37	10 力の合成と分解	2	1	3	力の合成と分解
40	41	11 垂直抗力と弾性力	2	1	2	いろいろな力
42	43	12 慣性の法則	2	2	1	慣性の法則
44	49	13 「運動の変化」と「力」	2	2	2	運動の法則
50	51	14 作用・反作用の法則	2	1	5	作用・反作用の法則
60	61	15 動摩擦力とその性質	2	3	3	動摩擦力がはたらく場合の力と運動
62	63	16 静止摩擦力とその性質	2	3	2	静止摩擦力がはたらく場合の力と運動
64	65	17 空気の抵抗力	2	3	4	空気抵抗がはたらく場合の力と運動
66	67	18 水圧と浮力	2	3	5	圧力と水圧・浮力
		1編 物体の運動とエネルギー 3章 力学的エネルギー				
74	75	19 仕事	3	1	1	仕事とは
76	77	20 仕事率	3	1	5	仕事率
78	79	21 運動エネルギー	3	2	1	運動エネルギー
80	81	22 位置エネルギー	3	2	2	重力による位置エネルギー
			3	2	4	弾性力による位置エネルギー

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎					すらすら	
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
82	85	23 力学的エネルギーの保存	3	2	5	力学的エネルギーの保存
86	87	24 いろいろな運動でみる力学的エネルギー				
2編 ささまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱						
94	95	1 温度と熱	4	1	1	熱と温度
96	97	2 熱と物質	4	1	2	物質の三態と分子の熱運動
98	101	3 熱の移動と保存	4	2	1	熱量
			4	2	2	潜熱
			4	2	3	熱量の保存
102	103	4 熱と仕事	4	3	1	熱の利用
104	105	5 熱機関と不可逆変化	4	3	2	熱機関と熱効率
			4	3	4	不可逆変化
2編 ささまざまな物理現象とエネルギー 2章 波						
108	109	6 いろいろな波	7	1	1	波とは
			7	1	3	波の表し方
110	111	7 波の表し方				
112	113	8 横波と縦波	7	1	5	横波と縦波
114	115	9 波の重ね合わせ	7	2	1	波の独立性と重ね合わせの原理
116	117	10 定在波	7	2	2	定常波
118	119	11 波の反射	7	2	3	波の反射
122	123	12 音波	8	1	1	音波の性質
			8	1	2	音の三要素
			8	1	3	可聴音と超音波
			8	1	4	うなり
			8	2	1	共振・共鳴
124	127	13 弦の固有振動	8	2	2	弦の固有振動
128	131	14 気柱の固有振動	8	2	3	気柱の固有振動
2編 ささまざまな物理現象とエネルギー 3章 電気						
134	135	15 動いていない電気, 動いている電気	5	1	1	静電気
			5	1	2	帯電のしくみ

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
136	139	16 電流と電気抵抗	5	2	1	電流と電圧
			5	2	2	電気抵抗
140	141	17 直列接続と並列接続	5	2	3	抵抗の接続
144	145	18 電力と電力量	5	2	4	電力と電流の熱作用
146	147	19 電流がつくる磁場	6	1	1	磁界
			6	1	2	電流が磁界から受ける力
148	149	20 発電機のしくみ	6	1	3	電磁誘導と発電
			6	2	2	電気エネルギーの利用
150	151	21 直流と交流	6	2	1	交流の性質
152	153	22 電磁波	6	2	3	電磁波の性質と種類
2編 ささまざまな物理現象とエネルギー 4章 エネルギーとその利用						
156	157	1 エネルギーの変換と保存	4	3	3	エネルギーの変換と保存
158	159	2 原子核のエネルギー	9	1	2	放射線
			9	1	3	エネルギー資源と発電②
160	161	3 放射線の利用と安全性	9	1	2	放射線
162	165	4 エネルギーの利用と課題	9	1	1	エネルギー資源と発電①

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎				すらすら			
ページ		教科書タイトル		Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To						
1編 化学と人間生活 2章 物質の成分と構成元素 1節 物質の成分							
12	13	A 純物質と混合物		1	1	1	純物質と混合物
14	17	B 混合物の分離と精製		1	2	1	混合物の分離
1編 化学と人間生活 2章 物質の成分と構成元素 2節 物質の構成元素							
18	18	A 元素		1	2	1	元素
19	20	B 単体と化合物					
22	23	C 元素の確認		1	2	2	成分元素の検出
1編 化学と人間生活 2章 物質の成分と構成元素 3節 物質の三態							
25	25	A 粒子の熱運動		1	3	1	物質の状態と粒子の熱運動
26	27	B 物質の三態と状態変化					
2編 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表 1節 原子の構造							
36	37	A 原子		2	1	1	原子
38	38	B 同位体		2	1	2	同位体
2編 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表 2節 電子配置と周期表							
40	41	A 原子の電子配置		2	1	3	原子の電子配置
42	45	B 元素の周期表		2	3	1	元素の周期表
2編 物質の構成 2章 化学結合 1節 イオンとイオン結合							
48	50	A イオンの生成		2	2	1	イオンの生成
				2	2	3	原子とイオンの大きさ
50	51	B イオン化エネルギー		2	2	2	イオン化エネルギーと電子親和力
52	55	C イオン結合とイオン結晶		3	1	1	イオン結合とイオン結晶
2編 物質の構成 2章 化学結合 2節 分子と共有結合							
56	59	A 共有結合と分子の形成		3	2	1	共有結合と分子の形成
60	60	B 高分子化合物		3	2	3	高分子化合物
61	61	C 配位結合		3	2	2	配位結合
62	63	D 電気陰性度と分子の極性		3	2	4	電気陰性度と分子の極性
64	65	E 分子間力と分子結晶		3	2	5	分子間力と分子結晶
66	67	F 共有結合の結晶		3	2	6	共有結合の結晶
2編 物質の構成 2章 化学結合 3節 金属と金属結合							
68	69	A 金属結合		3	3	1	金属結合

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎			すらすら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
2編 物質の構成 2章 化学結合 4節 化学結合と物質の分類						
72	73	A 化学結合と物質の分類	3	1	1	イオン結合とイオン結晶
			3	2	1	共有結合と分子の形成
			3	2	2	配位結合
			3	2	3	高分子化合物
			3	2	5	分子間力と分子結晶
			3	2	6	共有結合の結晶
			3	3	1	金属結合
3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 1節 原子量・分子量・式量						
82	83	A 原子の相対質量	4	1	1	原子の相対質量
84	84	B 原子量	4	1	2	原子量
85	85	C 分子量・式量	4	1	3	分子量と式量
3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 2節 物質						
86	87	A アボガドロ数と物質	4	2	1	アボガドロ数と物質
			4	2	2	物質と質量
88	90	B 1molの気体の体積	4	2	3	物質と気体の体積
3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 3節 溶液の濃度						
92	93	A 溶液の濃度	4	3	1	溶液の濃度
			4	3	2	溶解度
3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 4節 化学反応式の表し方						
94	95	A 化学反応式	4	4	1	化学反応式
95	95	B イオン応式				
3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 5節 化学反応式の表す量的関係						
96	99	A 化学反応式の表す量的関係	4	4	2	化学反応式の表す量的関係
3編 物質の変化 2章 酸と塩基 1節 酸と塩基						
106	107	A 酸と塩基の性質	5	1	1	酸と塩基の性質
107	108	B 酸と塩基の定義				
108	109	C 広い意味の酸・塩基	5	1	2	酸と塩基の定義
110	110	D 酸と塩基の価数	5	1	3	酸と塩基の価数
110	111	E 酸と塩基の強弱	5	1	4	酸と塩基の強弱

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
		3編 物質の変化 2章 酸と塩基 2節 水素イオン濃度とpH				
112	113	A 水素イオン濃度	5	2	1	水素イオン濃度
114	115	B 水素イオン濃度とpH				
116	117	C pH指示薬とpHの測定	5	2	2	pH指示薬とpHの測定
		3編 物質の変化 2章 酸と塩基 3節 中和反応と塩の生成				
120	121	A 中和反応と塩の生成	5	3	1	酸・塩基の中和と塩
122	123	B 塩の種類	5	3	2	塩の水溶液の性質
		3編 物質の変化 2章 酸と塩基 4節 中和滴定				
124	125	A 中和反応の量的関係	5	4	1	中和反応の量的関係
144	127	B 中和滴定	5	4	2	中和滴定
130	131	C 滴定曲線	5	4	3	滴定曲線
		3編 物質の変化 3章 酸化還元反応 1節 酸化と還元				
136	138	A 酸化と還元	6	1	1	酸化と還元
138	139	B 酸化数と酸化還元反応	6	1	2	酸化数
		3編 物質の変化 3章 酸化還元反応 2節 酸化剤と還元剤				
140	141	A 酸化剤と還元剤	6	2	1	酸化剤と還元剤
142	143	B 電子の授受と酸化還元反応式	6	2	2	酸化還元反応式の作り方
144	145	C 酸化剤と還元剤のはたらきの強さ	6	2	1	酸化剤と還元剤
146	147	D 酸化還元滴定	6	2	3	酸化還元滴定
		3編 物質の変化 3章 酸化還元反応 3節 金属の酸化還元反応				
148	149	A 金属のイオン化傾向	6	3	1	金属のイオン化傾向
150	151	B 金属の反応性	6	3	2	金属の反応性
		3編 物質の変化 3章 酸化還元反応 4節 酸化還元反応の応用				
152	153	A 電池のしくみ	6	4	2	酸化還元反応と電池
154	155	B 実用電池	6	4	3	一次電池と二次電池
156	157	C 金属の製錬	6	4	1	身近な酸化還元反応
158	161	D 電気分解	6	5	1	電気分解のしくみ

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.

※無断編集・転用禁止

★新編生物基礎			すらすら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
1編 生物の特徴 1章 生物の多様性と共通性						
10	13	1 生物の多様性	1	1	1	生物の多様性と共通性
14	17	2 生物の共通性				
18	20	3 細胞の特徴	1	2	1	真核細胞
			1	2	2	原核細胞
			1	3	1	生物の体の成り立ち
1編 生物の特徴 2章 生物とエネルギー						
24	27	1 生体とATP	2	1	1	代謝とエネルギー
28	30	2 酵素のはたらき	2	1	2	代謝と酵素
32	34	3 呼吸と光合成	2	2	1	光合成
			2	2	2	呼吸
			2	2	3	葉緑体とミトコンドリアの起源
2編 遺伝子とそのはたらき 1章 遺伝情報とDNA						
42	44	1 生物と遺伝子	4	1	1	遺伝情報とDNA
46	50	2 DNAの構造	4	1	2	DNAの構造
52	55	3 DNAの複製と分配	4	2	1	DNAの複製
			4	2	2	細胞周期
2編 遺伝子とそのはたらき 2章 遺伝情報とタンパク質の合成						
58	59	1 タンパク質	4	3	1	生体内でのタンパク質のはたらき
60	65	2 タンパク質と遺伝情報	4	3	2	RNAとそのはたらき
			4	3	3	遺伝子の発現：転写と翻訳
68	69	3 細胞の分化と遺伝子	4	1	3	遺伝情報とゲノム
			4	2	3	細胞の分化
3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ						
76	79	1 体内環境	3	1	1	体内環境と恒常性
			3	1	2	体液とその循環
80	85	2 神経系による情報伝達	3	3	1	自律神経系
86	89	3 内分泌系による情報伝達	3	3	2	内分泌系
			3	3	3	ホルモン分泌の調節

※無断編集・転用禁止

★新編生物基礎		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
90	95	4 血液濃度の調節	3	3	4	血糖濃度の調節
			3	3	6	ヒトの体温調節
		3編 ヒトの体の調節 2章 免疫のはたらき				
100	105	1 免疫のしくみ	3	1	3	血液の凝固と線溶
			3	4	1	免疫のはたらき
			3	4	2	自然免疫① 物理的・科学的防御
			3	4	3	自然免疫② 食作用と炎症
			3	4	4	適応免疫① 免疫寛容と抗原提示
			3	4	5	適応免疫② 適応免疫のはたらきと免疫記憶
106	111	2 免疫の応用	3	4	5	適応免疫② 適応免疫のはたらきと免疫記憶
			3	4	6	免疫と病気
112	115	3 免疫とさまざまな疾患	3	4	6	免疫と病気
		4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移				
122	125	1 身のまわりの植生	6	1	1	生態系における生物の役割
			5	1	1	植生とその成り立ち
			5	1	2	森林の階層構造
126	131	2 植生の遷移	5	1	3	光の強さとその影響
			5	1	4	植生の遷移
132	141	3 遷移とバイオーム	5	2	1	世界のバイオーム
			5	2	2	日本のバイオーム
		4編 生物の多様性と生態系 2章 生態系と生物の多様性				
144	149	1 生態系における生物の多様性	6	1	1	生態系における生物の役割
150	153	2 生態系における生物間の関係	6	1	2	生態ピラミッド
			6	1	3	生物の多様性の維持
154	157	3 生態系と人為的攪乱	6	2	1	生態系のバランスと変動
			6	2	2	人間活動と生態系の保全
158	163	4 生態系の保全	6	2	3	生物の多様性と生態系の保全

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.